

社会医療法三栄会ツカザキ病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名（研究番号）	「プリザーフロマイクロシャント緑内障手術の治療成績や安全性に関する研究」 (No.221050)
当院の研究責任者 (所属)	中倉 俊祐 (眼科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	緑内障では進行防止のための眼圧下降治療として、点眼薬、レーザー（線維柱帯、虹彩）、外科的手術が行われる。本研究の目的はこれまでの濾過手術に比べて侵襲の少ないプリザーフロマイクロシャントの治療成績を前向きに評価することである。プリザーフロは熱可塑性エラストマーであるスチレン-イソブチレン-スチレントリブロック共重合体（SIBS）製で、金属ではないため柔軟性が高く、心臓血管ステントのコーティングとしての使用実績がある素材で作成されている。手術は縫合が結膜のみであり、手術時間の大幅な短縮と早期の視力回復が期待できる手術手技である。評価検討項目は、眼圧（ゴールドマン圧平眼圧、iCare 眼圧計、空圧式 iCare 眼圧計など）、視野、視力、屈折、眼軸、光干渉断層計による網膜層厚、点眼内容などである。比較対象として従来の濾過手術である線維柱帯切除や EXPRESS の術後成績を用いる予定である。 この研究により診断の向上、診療の改善につながることを期待されます。
調査データ 該当期間	2022年11月15日～2025年10月31日
研究の方法 (使用する試料等)	・対象となる患者さん、利用する情報 2022年12月1日～2025年10月31日 約100症例 ・利用する情報 電子カルテから得られる診療情報、手術記録。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	この研究組織以外の他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。この研究で得られた情報を将来、二次利用することはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：079-272-8555（社会医療法人三栄会ツカザキ病院代表） 担当者：眼科 中倉俊祐

備考

研究に同意しないことまたは同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けることはありません。